



mundef news Vol.56

音楽とARTを通じたよりよい世界づくりを目指す
mundefの「今」をお伝えするニュースレターです。

mundef news is a report on mundef's current activities,
which aim to change the world in a better way through music and art.

2016年10月31日発行



www.mundef.net



mudefでは、熊本地震の被災地の復興を支援するため、アーティストや著名人からご提供頂いたアイテムを出品し、その落札額を熊本市の「くまもとエンタメ支援金※」に寄付するチャリティーオークション「mudef Charity Market」を7月から開始しました。

熊本市出身の石川さゆり様や理事のTAKUROやMISIAが中心となって始めたオークションでしたが、幅広い方々にご協力を頂くことができ、現在なんと30を超えるアイテムを出品しています。さらにアイテムは今後も増えて行く予定です。

オークションへはHPからお申込み頂けますので、ぜひ多くの方の思いがこもったこのプロジェクトにご参加下さい。

現在ご協力を頂いている方々

石川さゆり、TAKURO(GLAY)、MISIA、大宮エリー

大黒摩季、岡田武史、加藤登紀子、川澄奈穂美、GLAY、黒木華、小林武史、桜井和寿（Mr.Children）、澤穂希、椎名慶治、清水ミチコ、JOY、ジーン・シモンズ（kiss）、すっちー（吉本新喜劇）、瀬戸康史、高木ブー、Chara、DJ EMMA、中西健夫（ディスクガレージ）中田英寿、中山秀征、藤井フミヤ、藤城清治、淵上泰史、槇原敬之、松本孝弘、マーティ・フリードマン、宮沢和史、MURO、Little Glee Monster（敬称略・五十音順）

（ご提供品一部）



石川さゆり



GLAY



MISIA



大宮エリー



中田英寿



松本孝弘



宮沢和史

※くまもとエンタメ支援金

地震で被害を受けた文化ホールの修繕費などに充てられる熊本市の支援金です。

音楽とデザインの力を軸に活動するmudefは「エンターテインメントの力で被災者を元気づけたい」というこの支援金の趣旨に共感し、支援先に決定しました。

「mudef Charity Market」では、現在、様々なアーティストや著名人からご提供頂いたオークションの豪華アイテムを一堂に集めた展示会を東京・新丸ビルで開催中です。

新丸ビル7Fの「(marunouchi)HOUSE」様にご協力を頂き、ライブラリーのスペースを無料でお借りして実施することができました。また展示に必要なケースや備品は、清水佳代子理事の協力により「シミズオクト」様に制作頂きました。

被災地への想いのこもった貴重な展示品の数々をご覧いただき、ぜひオークションにご参加下さい。

—CHARITY AUCTION FOR KUMAMOTO— 熊本エンタメ支援金 チャリティーオークションアイテム展示会

会期：2016年10月17日（月）～2016年11月13日（日）

場所：新丸ビル7F 丸の内ハウス ライブラリースペース
（東京都千代田区丸の内1-5-1）※入場無料



project magoso

マゴソスクールの音楽大会出場支援

<http://mudef.net/magoso/>



アフリカ・ケニアのキベラスラムにあるマゴソスクールの「Kenya Music Festival全国大会」出場を応援するため、MISIAのファンクラブ「CLUB MSA」と連携して行ったキャンペーン。みなさまのご協力で、8月の全国大会に16万990円をmudefから寄付することができました。さらに、理事のMISIA自らも30万円マゴソスクールに寄付！

その結果、数十人の子どもの移動費、衣装代、食事代など、今回の大会でかかった経費のほとんどをmudefで支援することができました。

結果は今年も素晴らしく、複数の部門で優勝や準優勝に輝きました。今後ケニアの音楽指導教材として使われることになった部門もあるそうです。mudefでは今後も子どもたちの大好きな音楽への支援を続けていきます。みなさまのご協力本当にありがとうございました。

mudef×読売新聞「未来貢献プロジェクト」

<http://www.yomiuri.co.jp/project/mirai/>

mudefでは、数十年先の未来のために、そしてそこに生きる子どもたちのために様々な取り組みを行う読売新聞の「未来貢献プロジェクト」と協力し、今後様々な活動を行うことになりました！

その第一弾として8月末に町田市で子どもたちが参加する自然体験イベントを開催。絵日記も書いてもらい理事のMISIAが審査員を務めました。今後のイベントもお楽しみに♪



MISIAの森 写真コンテスト「MISIAの里山ミュージアム2016」開催中 <https://www.facebook.com/satoyamamuseum/>

MISIAの森では、今年も石川県とともに写真コンテスト「MISIAの里山ミュージアム2016」を開催しています。

ぜひ、石川の里山や里海に出かけ、多くの生き物が暮らす豊かな自然や伝統的な暮らしを写真に撮ってお送りください。入賞作品にはMISIAの森のオリジナルグッズをプレゼント！応募の締め切りは11月28日（月）まで。たくさんのご応募お待ちしております。

Facebookページから応募作品の「いいね！賞」の審査をすることもできますので、こちらもチェックしてくださいね。

一横浜MISIAの森プロジェクト写真コンテスト

9月まで開催していた「フォトコンテスト春・夏 こたえは森にかくれてる-MISIA×YOKOHAMA-」。去年の秋・冬に続き、今回は緑豊かな季節の素敵な写真をたくさんお送り頂き、最終的に116点の応募がありました。審査結果は横浜市栄区のHPで見ることができます。たくさんのご応募、本当にありがとうございました。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/sakae/guide/kusei/moripro/>

平成 28年度 いしかわ里山サウンドウェーブ

MISIAの里山ミュージアム2016

写真募集要項

趣意
昨年始まった「MISIAの里山ミュージアム」は、石川の里山や里海の魅力を再発見していただくことを目的とした写真コンテストです。ぜひ、石川の里山や里海に出かけ、多くの生き物が暮らす豊かな自然や伝統的な暮らしを写真に撮ってお送りください。レンズを通して、人と自然や生き物との関わり、そして、生き物多様性の大切さについて一緒に考えてみませんか？たくさんのご応募お待ちしております。

応募資格
どなたでも応募できます。

応募期間
平成28年6月11日（土）～平成28年11月28日（月）
※E-mailの場合は締切日の23:59まで、郵送の場合は締切日の消印有効

作品規定
■石川県内で撮影した里山・里海の風景写真で、平成28年4月以降に撮影されたもの。
■2000px以上の解像度で、1枚の写真を最大で5枚。
■デジタルカメラ、スマートフォン等撮影は問いません。編集アプリ等で加工した作品の応募も可能です。
■作品は一人5点以内で、自作、未発表のもの。
(※加工費あり)

応募方法
応募用紙に必要事項を記入の上、写真データとあわせてE-mailで送付するか、C・D-R等のメディアに保存し郵送にてご応募ください。

【E-mailでお送りする場合】
提出先: forest@mudedef.net (件名: MISIAの里山ミュージアム写真募集)
・1回のメールで送付するデータ容量は25MBまでお願いいたします。
・応募用紙(cover)での応募が難しい場合は、メール本文に作品タイトル、コメント(100字以内で撮影した理由、作品への思いなど)、撮影場所、撮影年月日、氏名(フリガナ)、ペンネーム(氏名を公表したくない場合は)、年齢、性別、住所、電話番号をご記入の上、ご応募ください。

【郵送でお送りする場合】
提出先: 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-14-13
一般財団法人MUSEUM MISIAの里山ミュージアム事務局
※応募費用は無料です(但し応募作品の送付にかかる費用は応募者負担とします。)

mudéf information

《MISIAがJAL機内番組でナレーション》

日本の魅力を伝える「JAL 新・JAPAN PROJECT」。この一環で制作された国際線機内オリジナル番組「里山Cafe」でMISIAがナレーションを担当しました！北海道の豊かな自然とその里山で暮らす人々を紹介する30分の番組です。ぜひご覧下さい。

《Misia Candle Nightのチャリティーバー》

愛と平和を願うMisia Candle Nightのコンセプトから生まれたチャリティーバー「Candle Night Bar」。9月10、11日の2日間、奈良・春日大社の会場で実施され、売り上げが¥441,401となりました！売り上げはmudéfに寄付されます。みなさまのご協力ありがとうございました。

ソトコト12月号／11月5日（土）発売 MISIAあふれ出る想い「日本で学んで」

mudéfが支援を続けるアフリカ・ケニアのマゴソスクール。今回MISIAはその卒業生で、日本に留学中のドリスと再開。

大学で学んでいる福祉や教育学のこと、日本での生活、そして将来の夢について方語るドリスとその成長を喜ぶMISIAの素敵な対談が実現しました。ぜひご購入下さい。



mudéf (Music Design Foundation)

mudéf（ミューデフ）は、国境も言語も人種も超える「音楽とデザイン」が持つ力で地球規模の課題を解決することを目的に設立された団体です。
「世界中の子どもたちのため、未来の地球のため、よりよい社会を作りたい」
その想いを共有するアーティストがmudéfに集い様々な活動を展開しています。

mudéfへのご支援・ご協力をよろしくお願い致します。
〈ご寄付はこちら〉三井住友銀行 渋谷駅前支店 普通4201703

“We want to make the better world for all children and the future on the earth.”

mudéf is a group of artists who share that principle.

We, mudéf, try to contribute to solve the issues the Earth and human beings are facing, through the special power of music and design that goes beyond borders, languages and races.

